

病気やケガの生活補償

# 『団体所得補償プラン』

(所得補償保険・団体総合生活補償保険 (MS&AD型))

**払込金** (保険料+制度運営費)  
月々1口あたり**2,000円**

—— 団体割引 ——  
所得補償保険 **10%**  
団体総合生活補償保険 **5%**



**保険期間** 2022年8月1日午後4時～2023年8月1日午後4時 (1年間)

**申込締切日** 2022年6月24日(金) 中途加入もできますので、日本鍼灸マッサージ協同組合までお問い合わせください。

**申込方法** 日本鍼灸マッサージ協同組合まで加入申込票をご提出ください。

**中途加入される場合** ご送金および加入申込票をご提出いただいた翌月1日午前0時からの補償開始となります。

■この保険は公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会が保険契約者となる団体契約です。

代理店・扱者 **MSK 保険センター株式会社** 東京都千代田区神田駿河台 2-2 TEL: 03-3259-7901

**山王商事株式会社**

引受保険会社 **三井住友海上火災保険株式会社** 東京都千代田区神田駿河台 3-11-1 TEL: 03-3259-6692

## 保険金額(月額)と月払込金(保険料等)について

1 か月あたりの  
払込金

**2,000円**(1口あたり)

(内訳 保険料:1,900円/制度運営費:100円)

### [所得補償保険の概要]

**免責期間:7日 てん補期間:1年**

セット名	(☆)年令	[所得補償保険]	[団体総合生活補償保険(MS&AD型)]
		所得補償保険金額(月額)	(★)傷害死亡・後遺障害保険金額
A	20～24才	192,000円	3,039千円
	25～29才	170,000円	3,039千円
B	30～34才	170,000円	—
	35～39才	136,000円	—
	40～44才	109,000円	—
	45～49才	91,000円	—
	50～54才	78,000円	—
	55～59才	73,000円	—
	60～64才	70,000円	—
	65～69才	58,000円	—
継続のみ	70～74才	35,000円	—
	75～79才	23,000円	—

上記は職種級別2級「鍼灸マッサージ師等」の保険料です。それ以外のご職業の場合には代理店・扱者または引受保険会社までお問い合わせください。

(ご注意)

現在お働きになっている方で、保険期間開始時点で満20才以上満69才以下の方かつ健康状況告知の結果、ご加入できると判定された方に限ります。なお、継続加入に限り満79才までご加入いただけます。(詳細は代理店・扱者または引受保険会社までお問い合わせください。)

- (☆)年令は、保険始期日時点(2022年8月1日)での満年令となります。
- 前年度ご加入いただいた被保険者の人数に従って割引率が適用されます。
- (★)満29才以下の方は、傷害死亡・後遺障害保険金をお支払いする保険がセットされます。

●保険期間中に、ケガ\*、病気\*または骨髄採取手術\*により就業不能となり、免責期間を超えて継続した場合、保険金をお支払いします。ただし、骨髄採取手術による就業不能の場合には免責期間を適用せず、保険金をお支払いします。

- 免責期間とは、就業不能開始から起算して、継続して就業不能である一定の期間(この期間は保険金お支払いの対象となりません。)をいいます。
- 本契約では、就業不能になって8日目からが保険金お支払いの対象となります。

●所得補償保険金額(ご契約金額・月額)の設定については、被保険者が加入されている公的医療保険制度の給付内容をご勘案いただいたうえで、平均月間所得額\*の70%以内で適切な保険金額をお決めください。(就業不能にかかわらず得られる年金、利子、配当、不動産賃貸料などは平均月間所得額に含めることはできません。)

●所得補償保険金額は、最高50万円以下となる口数までご加入いただけます。



●所得補償保険金額が被保険者の平均月間所得額を超えている場合には、その超えた部分については保険金をお支払いできませんのでご注意ください。

\*印の用語については6ページの「※印の用語のご説明」をご覧ください。(各欄の初出時のみ※印を付しています。)

## 団体所得補償プラン(所得補償保険)の特長

- ①病気・ケガの発生は業務中・業務外を問わず24時間いつでも補償の対象となります。
- ②自宅療養も含めて最長1年間、補償いたします。
- ③健康保険や労災保険、生命保険などとは関係なく補償いたします。
- ④加入にあたって面倒な医師の診査は不要です。  
※簡単な告知をしていただくだけです。
- ⑤払込金は月々1口2,000円(保険料1,900円、制度運営費100円)。満20才以上満69才まで加入できます。

### 保険金のお支払例

事故例	①42才・2口加入の方が、 高血圧症疾患で入院。 4/1～5/7まで仕事を休んだ場合 	②38才・1口加入の方が、駅でホームから転落し、ケガで入院。 5/1～7/17まで仕事を休んだ場合 
お支払対象期間	4/8～5/7までの期間=1か月 (免責期間4/1～4/7まで)	5/8～7/17までの期間=2か月と10日 (免責期間5/1～5/7まで)
お支払いする保険金	10.9万円×2口×1か月 =218,000円	13.6万円×1口×2か月+ 13.6万円×1口×10日/30日 =約317,000円

## 加入方法等について

- お申込人となれる方は公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会の会員本人、常勤役員および職員本人に限ります。
  - この制度で被保険者(補償の対象者)本人<sup>(\*)</sup>となれる方は以下の①～④に該当する方に限ります。
    - ①…公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会の会員本人
    - ②…①の家族(会員の配偶者、子ども、両親、兄弟姉妹および本人と同居の親族ならびに家事使用人をいいます。)
    - ③…公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会の常勤役員および職員本人
    - ④…③の家族(常勤役員および職員の配偶者、子ども、両親、兄弟姉妹および本人と同居の親族をいいます。)
- (\*)加入申込票の被保険者欄に記載の方をいいます。
- 健康状況告知質問事項にお答えいただき、パンフレットに添付の「所得補償保険加入申込票兼健康状況告知書」の所定の項目に記入、署名のうえ、払込金の2か月分を郵便局から送金してください。
  - 次回からの払込金は銀行またはゆうちょ銀行からの自動引き落としになります。後日お送りする「口座振替依頼書」にてご指定ください。
  - 口座引き落としの場合…毎月28日に1か月分を引き落としします。

### 毎年自動継続 となっています

(自動継続の取扱いについて)  
前年からご加入の皆さまについては、ご加入内容の変更や継続停止のご連絡がない場合、今回の募集においては前年ご加入の内容に応じたセット・口数での自動継続加入の取扱いとさせていただきます。(年令の進行により保険料表の年令区分が変わる場合は、ご継続時(2022年8月1日時点)のご年令による所得補償保険金額に変更となりますのでご了承ください。)

## 事故情報に関するご案内

保険会社に通知された事故情報は、日本鍼灸マッサージ協同組合・相談室へ提供いたします。これにより相談室から皆さまへの寄り添ったアドバイスが可能になります。事故情報の協同組合・相談室への提供をご了解いただけない場合は、本制度にご加入いただけません。

## ご加入内容確認事項

### ご加入手続きに際し、以下の事項を十分にご確認ください。

本確認事項は、万一の事故の際に安心して保険をご利用いただけるよう、ご提案いたしました保険商品がお客さまのご希望に合致した内容であること、ご加入いただくうえで特に重要な事項を正しくご記入いただいていることを確認させていただくためのものです。

お手数ですが、以下の各質問項目について、再度ご確認ください。なお、ご加入にあたりご不明な点や疑問点がございましたら、パンフレット記載の代理店・扱者または引受保険会社までお問い合わせください。

1

**保険商品が以下の点でお客さまのご希望に合致した内容となっていることをパンフレット・重要事項のご説明でご確認ください。万一、ご希望に合致しない場合は、ご加入内容を再度ご確認ください。**

「重要事項のご説明」に記載の、補償が重複する可能性のある特約等については、ご加入の要否をご確認ください。

- |                                  |               |
|----------------------------------|---------------|
| • 保険金のお支払事由(主契約、セットしている特約を含みます。) | • 保険金額(ご契約金額) |
| • 保険期間(保険のご契約期間)                 | • 保険料・保険料払込方法 |

2

**加入申込票への記載・記入の漏れ・誤りがないかご確認ください。**

以下の項目は、正しい保険料の算出や適切な保険金のお支払い等に必要な項目です。内容をよくご確認ください、加入申込票に正しくご記入いただきますようお願い申し上げます。

**記載・記入の漏れ・誤りがある場合には、訂正あるいは追記をお願いいたします。**

**皆さまがご確認ください。**

- 加入申込票の「生年月日」または「年令」欄、「性別」欄は正しくご記入いただいていますか？  
「年令」欄は保険始期日時点での満年令をご記入ください。  
\*ご記入いただいた年令と生年月日から算出した年令が異なる場合には、生年月日から算出したものを年令として取り扱うことがあります。
- 加入申込票の「職業名・職種名」欄(「職種級別」欄を含みます。)は正しくご記入いただいていますか？
- 加入申込票の「他の保険契約等」欄は正しくご記入されていますか？
- 保険金額(ご契約金額)は、平均月間所得額(ボーナスを含みます。)の70%以下となるような口数でお申込みされていますか？
- 被保険者(補償の対象となる方)の健康状況を「健康状況告知書質問事項回答欄」に正しくご記入いただいていますか？

3

**次のいずれかに該当する場合には「加入申込票」のご提出が必要ですのでご確認ください。**

- |                       |                                      |
|-----------------------|--------------------------------------|
| • この保険制度に新規加入される場合    | • 既にご加入の内容を変更してご継続される場合              |
| • 既にご加入されているが継続されない場合 | (被保険者の変更、補償内容の変更、職業名・職種名・職種級別の変更 など) |

満29才までにご加入いただいております、満30才以降もご継続していただく場合(2022年8月1日時点の年令が満30才になる方)は、所得補償保険のみのご加入へ変更手続が必要となりますので、ご注意ください。



ご回答は加入申込票の「健康状況告知書質問事項回答欄」、「特定疾病対象外欄」にご記入ください。

- 「健康状況告知書ご記入のご案内」をご覧くださいのうえ、質問事項にご回答ください。
- 「所得補償保険」にお申し込みいただく際には、下記の質問事項につき正確にご回答ください。この質問事項に対するご回答が事実と相違する場合、保険金をお支払いしないことがありますのでご注意ください。
- 下記の質問事項には、必ず被保険者（補償の対象者）ご自身がお答えください。
- 下表に記載がある傷害や疾病については下記質問1および質問2に関する告知は不要です。

〈告知対象外となる傷害・疾病一覧〉

現在治療中でも告知いただく必要のないもの	現在医師から次回通院、入院、手術、再検査等を指示されていない場合は告知いただく必要のないもの
<ul style="list-style-type: none"> <li>●アレルギー性鼻炎*、花粉症* ●アトピー性皮膚炎*</li> <li>※入院中・入院歴あり・入院予定のものは、告知いただく必要があります。</li> <li>●ケガ*</li> <li>※ただし、4ページの「疾病・症状一覧表」の疾病コードJ0、J1、J2またはK0に該当するものは、告知いただく必要があります。</li> <li>●妊娠・分娩に伴う異常、帝王切開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●かぜ*、感冒*、インフルエンザ*</li> <li>※入院、手術のないものに限ります。</li> <li>●4ページの「疾病・症状一覧表」の疾病コードJ0、J1、J2またはK0に該当するケガ</li> <li>●食中毒 ●歯の疾患 ●結膜炎</li> </ul>

**質問1**

過去3か月以内に、医師の診察・検査・治療・投薬を受けたことがありますか。（上記別表〈告知対象外となる傷害・疾病一覧〉記載の傷害や疾病等を除きます。）

**質問2**

次のいずれかに該当しますか。

①過去3年以内に、病気またはケガにより、医師による手術、または初診から終診<sup>（注1）</sup>までの期間が14日以上となる医師の診察・検査・治療・投薬を受けたことがある。（上記別表〈告知対象外となる傷害・疾病一覧〉記載の傷害や疾病等を除きます。）

②これまでに、医師に悪性新生物（がん）<sup>（注2）</sup>と診断されたことがある。

（注1）終診とは、医師から次回通院、入院、手術、再検査や投薬等の指示をされなくなったことをいいます。（治療の必要はないが、定期的に経過観察（診察・検査）の必要があると医師から指示を受けている状態は、終診には該当しません。）

（注2）上皮内新生物を含みます。

はい

質問1または質問2のいずれか1つでも「はい」がある方は、4ページの「疾病・症状一覧表」の中で、該当する疾病・症状をご選択ください。<sup>（注1）</sup>

〈選択された疾病・症状がA欄の疾病・症状に該当する場合〉  
**お引受できません。**

〈選択された疾病・症状がB欄の疾病・症状に該当する場合〉  
**特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしない条件でお引受します。**

●加入申込票の「該当疾病」欄の「B欄」に○印のうえ、該当する疾病コードを「特定疾病対象外欄」にご記入ください。（具体的な疾病・症状名の記載は不要です。）

**●次の疾病・症状について保険金をお支払いしない条件でお引受します。**

①このコードに属するA・B欄すべての疾病・症状<sup>（注2）</sup>

②上記①と医学上因果関係がある疾病・症状<sup>（注3）</sup>

いいえ

（注1）：疾病・症状名が判明しない場合は、疾病・症状名が判明するまではお引受を見合わせさせていただきます。

（注2）：（例）不整脈による受診歴のため疾病コードA0を特定疾病対象外欄に記入して加入された方が、心筋梗塞になった場合、保険金をお支払いしません。

（注3）：（例）疾病コードA2を特定疾病対象外欄に記入して加入された方が心筋梗塞（疾病コードA0）になり、この心筋梗塞と疾病コードA2に属する病気（高血圧症など）との間に医学上因果関係がある場合、保険金をお支払いしません。

質問1、2に対する回答に1つも「はい」が無い場合、**お引受します。**  
（加入申込票の「質問3」は回答不要です。）

〈ご注意〉特定疾病対象外欄への対象外となる疾病症状等の記載の有無にかかわらず、普通保険約款およびセットされる特約により保険金をお支払いできない場合があります。詳細は募集パンフレットをご確認ください。

## 疾病・症状一覧表

加入申込票の「特定疾病対象外欄」に記入いただく疾病コードに属する疾病・症状は下表のとおりです。

分類	疾病コード	A欄	B欄
循環器系等の疾患	A0	心臓弁膜症*、心不全、狭心症、心筋梗塞、心室細動、急性冠症候群※僧帽弁・大動脈弁・肺動脈弁・三尖弁の狭窄症または閉鎖不全症をいい、僧帽弁逸脱症候群を含みます。	不整脈(心房細動、心房粗動、発作性心頻拍症、心室性頻拍症、洞不全症候群、完全房室ブロックを含みます。)、心臓喘息、冠状動脈硬化症、心筋症、心内膜炎(細菌性以外)、心房中隔欠損症
	A1	脳腫瘍、脳卒中(脳出血、脳梗塞(脳軟化)を含みます。)、くも膜下出血、脳血栓、脳塞栓	もやもや病、一過性脳虚血発作(TIA)、脳動静脈奇形(脳動静脈瘤)、頸動脈狭窄症
	A2		高血圧症、動脈硬化、動脈瘤(動脈解離を含みます。)、静脈瘤
	A3		リウマチ性心疾患、リウマチ(関節・筋肉)
	A4		低血圧症
消化器系の疾患	B0	胃がん、腸がん、食道がん、大腸がん	急性胃炎、慢性胃炎、胃下垂、胃・十二指腸潰瘍、大腸炎、虫垂炎、イレウス(腸閉塞)、急性胃粘膜病変、憩室炎(憩室症)、そけいヘルニア、腹壁ヘルニア、胃・腸・食道ポリープ(良性)、胃腸炎、胃腺腫、大腸腺腫、腸重積、腹膜炎、嘔吐下痢症、クローン病、潰瘍性大腸炎、過敏性腸症候群
	B1	肝臓がん、肝硬変	黄疸、肝機能障害、肝肥大、急性肝炎、慢性肝炎、脂肪肝※伝染性肝炎、ウイルス性肝炎はB1ではなくG2に該当します。ただし、ウイルス性肝炎のうち、A型・B型・C型肝炎は、B1とG2に重複して該当します。
	B2	胆道がん	胆石症、胆嚢炎、総胆管結石、胆嚢腺筋症、胆嚢ポリープ(良性)、胆管炎
	B3	膵臓がん	急性膵炎、慢性膵炎、膵石症、膵腫、膵のう胞
	B4		痔、痔ろう、脱肛、肛門周囲膿瘍
	B5		歯の支持組織の疾患、その他の歯の疾患
呼吸器系の疾患	C0	肺がん	肺炎、肺気腫、肺線維症、塵肺症、胸膜炎(肋膜炎)、肺囊胞症、自然気胸、中葉症候群、肺化膿症(肺膿瘍を含みます。)、肺梗塞、慢性閉塞性肺疾患
	C1	喉頭がん、気管支喘息*、喘息性気管支炎※小児喘息、アレルギー性喘息を含みます。	気管支拡張症、慢性気管支炎、びまん性汎細気管支炎、急性気管支炎、咳喘息
	C2		アレルギー性鼻炎、慢性副鼻腔炎(蓄膿症を含みます。)、鼻中隔湾曲症
泌尿器・生殖器系の疾患	D0	腎盂腎炎(腎盂炎)、ネフローゼ(症候群)	腎炎(慢性腎臓炎、IgA腎症を含みます。)、腎周囲炎、膿腎、萎縮腎、尿毒症、腎不全、慢性膀胱炎、腎嚢胞、水腎症、尿道狭窄
	D1	前立腺がん	前立腺肥大、前立腺炎
	D2	子宮がん、乳がん、卵巣がん	乳房の疾患、子宮筋腫、子宮内膜炎、卵巣嚢腫、子宮頸部異形成、子宮内膜ポリープ(良性)、子宮頸管ポリープ(良性)、チョコレート嚢胞、子宮腺筋症、子宮内膜症
	D3		尿路結石(腎臓結石、尿管結石、膀胱結石)
内分泌系の疾患	E0	糖尿病・高血糖症	
	E1		痛風
	E2		甲状腺機能亢進症(バセドウ病を含みます。)、甲状腺機能低下症、甲状腺炎、甲状腺腫・甲状腺腫瘍(良性)
血液・造血器系の疾患	F0	白血病、悪性リンパ腫	貧血、紫斑病
感染・寄生虫症	G0	結核(腎結核を除きます。)	
	G1		腎結核
	G2		伝染性肝炎、ウイルス性肝炎*※A型・B型・C型肝炎は、G2とB1に重複して該当します。
	G3		細菌性心内膜炎
	G4		淋病、梅毒、その他の性病
神経・感覚器系の疾患	H0	てんかん、パーキンソン病、多発性硬化症	髄膜炎、脳膜炎、自律神経失調症、インフルエンザ脳症
	H1	筋ジストロフィー症	神経炎、神経痛、顔面神経障害、手根管症候群、重症筋無力症、ギランバレー症候群
	H2		白内障、緑内障、黄斑変性症、その他の目の疾患
	H3		中耳炎(慢性中耳炎を含みます。)、乳様突起炎、メニエール病、突発性難聴、耳鳴症
筋・骨格系の疾患	J0	脊椎カリエス	脊椎の捻挫・骨折、腰痛、腰部捻挫、椎間板ヘルニア、変形性脊椎症、むち打ち症、脊椎症、腰椎症、頸椎症、脊柱管狭窄症、後縦靱帯骨化症、椎間板障害、腰椎分離・すべり症、脊椎分離・すべり症、突発性腰痛症(ギックリ腰)
	J1	膠原病*※ベーチェット病、全身性エリテマトーデス、強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、結節性動脈周囲炎(結節性多発動脈炎)、混合性結合組織病、アレルギー性肉芽腫性血管炎(チャープ・ストラウス症候群)、側頭動脈炎をいいます。	骨髄炎(急性化膿性骨髄炎を含みます。)、半月板損傷、ばね指(手指屈筋腱腱鞘炎)、特発性大腿骨頭壊死
	J2		骨関節炎、関節内障、変形性関節症
外傷後遺症	K0		頭部外傷後遺症、脳挫傷
皮膚の疾患	L0		アトピー性皮膚炎、蜂窩織炎、带状疱疹、粉瘤(アテローム)
新生物	M0	悪性新生物(がん)*※上皮内新生物を含みます。	
職業病	N0		職業病
精神障害	P0	認知症、アルコール・薬物使用による精神障害、統合失調症、妄想性障害、躁うつ病等の気分障害、抑うつ状態、神経症性障害* <sup>1</sup> 、ストレス関連障害* <sup>2</sup> 、摂食・睡眠障害、人格障害、詳細不明の精神障害※ <sup>1</sup> 不安障害を含みます。 ※ <sup>2</sup> パニック障害、適応障害を含みます。	

【上記の疾病・症状一覧表に該当する疾病・症状がない場合 (事前にお問い合わせください。)]

加入申込票の「特定疾病対象外欄」の「疾病コード・疾病・症状名」に疾病コード「R0」および具体的な「疾病・症状名(カタカナ)」をご記入ください。  
ご記入された疾病・症状およびご記入された疾病・症状と医学上因果関係がある疾病・症状について保険金をお支払いしない条件でお引受します。

なお、上記の疾病・症状一覧表に該当する疾病・症状がある場合は、必ず、上記の疾病・症状一覧表の該当する疾病・症状をご選択ください。

(例)「肺炎」の場合、具体的な疾病・症状名は記入せず、「肺炎」が区分される疾病コード「C0」を選択し、記入します。

## 補償内容／ご加入にあたっての注意事項

※印を付した用語については、6ページの「※印の用語のご説明」をご覧ください。(各欄の初出時のみ※印を付しています。)

保険金の種類		保険金をお支払いする場合	保険金のお支払額	保険金をお支払いしない主な場合
所得補償保険	所得補償保険金	<p>保険期間中に、ケガ<sup>※</sup>、病<sup>※</sup>気<sup>※</sup>または骨髄採取手術<sup>※</sup>により就業不能<sup>※</sup>となり、その状態が免責期間<sup>※</sup>(7日)を超えて継続した場合</p>	$\frac{\text{保険金額} \times \text{就業不能期間}^{\text{※}} \text{の月数}^{\text{※}}}{\text{就業不能期間のうち1か月に満たない期間の日数}}$ <p>(*) 1か月単位とし、1か月に満たない期間は切り捨てます。</p> <p>(注1) 保険金額が被保険者の平均月間所得額<sup>※</sup>を超えている場合には、平均月間所得額を保険金額として保険金のお支払額を計算します。</p> <p>(注2) 原因または発生した時が異なる複数のケガ<sup>※</sup>または病<sup>※</sup>気<sup>※</sup>により就業不能期間が重複した場合は、その重複する期間に対して保険金を重ねてはお支払いしません。</p> <p>(注3) 補償内容が同様の保険契約(異なる保険種類の特約や引受保険会社以外の保険契約を含みます。)が他にある場合、補償の重複が生じることがあります。補償内容の差異や保険金額、加入の可否をご確認いただいたうえでご加入ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方の故意または重大な過失によるケガ<sup>※</sup>や病<sup>※</sup>気<sup>※</sup></li> <li>● 闘争行為、自殺行為または犯罪行為によるケガや病<sup>※</sup>気<sup>※</sup></li> <li>● 麻薬、あへん、大麻、覚せい剤、シンナーなどの使用によるケガや病<sup>※</sup>気<sup>※</sup></li> <li>● 自動車等<sup>※</sup>の無資格運転または酒気帯び運転<sup>※</sup>中のケガ</li> <li>● 妊娠、出産、早産または流産によるケガや病<sup>※</sup>気<sup>※</sup></li> <li>● 戦争、その他の変乱<sup>※</sup>、暴動によるケガや病<sup>※</sup>気<sup>※</sup>(テロ行為によるケガや病<sup>※</sup>気<sup>※</sup>は、条件付戦争危険等免責に関する一部修正特約により、保険金の支払対象となります。)</li> <li>● 地震もしくは噴火またはこれらを原因とする津波によるケガ</li> <li>● 核燃料物質等の放射性・爆発性等によるケガや病<sup>※</sup>気<sup>※</sup></li> <li>● 原因がいかなるときでも、頸(けい)部症候群<sup>※</sup>、腰痛その他の症状を訴えている場合に、それを裏付けるに足りる医学的他覚所見のないもの<sup>※</sup></li> <li>● 健康状況告知のご回答等により補償対象外とする病<sup>※</sup>気<sup>※</sup>(<sup>※1</sup>)やケガ(加入者証等に記載されます。)</li> </ul> <p>などによる就業不能<sup>※</sup></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 精神障害<sup>※2</sup>を被り、これを原因として発生した就業不能</li> <li>● 妊娠または出産による就業不能</li> <li>● 骨髄採取手術<sup>※</sup>による就業不能となった時が、骨髄採取手術に伴う入院補償特約をセットした最初のご加入日からその日を含めて1年を経過した日の翌日の午前0時より前である場合</li> </ul> <p>(注) ご加入をお引受した場合でも、保険期間の開始時<sup>※3</sup>より前に発病<sup>※</sup>した病<sup>※</sup>気<sup>※</sup>(<sup>※1</sup>)または発生した事故によるケガについては保険金をお支払いしません。ただし、就業不能を補償するご契約に継続加入された場合、病<sup>※</sup>気を発病した時またはケガの原因となった事故発生の時が、就業不能となった日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは保険金をお支払いします。</p> <p>(※1) その病<sup>※</sup>気と医学上因果関係がある病<sup>※</sup>気<sup>※</sup>を含みます。</p> <p>(※2) 「精神障害」とは、平成6年10月12日総務庁告示第75号に定められた分類項目中の分類コードF00からF99に規定されたものとし、分類項目の内容については、厚生労働省大臣官房統計情報部編「疾病、傷害および死因統計分類提要 ICD-10(2003年版)準拠」によります。</p> <p>&lt;お支払対象外となる精神障害の例&gt; 認知症、アルコール依存、薬物依存、統合失調症、人格障害、気分障害、知的障害 など</p> <p>(※3) 就業不能を補償するご契約に継続加入された場合は、継続加入してきた最初のご契約の保険期間の開始時をいいます。</p>
	傷害死亡保険金	<p>保険期間中の事故によるケガ<sup>※</sup>のため、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合</p>	<p>傷害死亡・後遺障害保険金額の全額</p> <p>(注1) 傷害死亡保険金受取人(定めなかった場合は被保険者の法定相続人)にお支払いします。</p> <p>(注2) 既にお支払いした傷害後遺障害保険金がある場合は、傷害死亡・後遺障害保険金額から既にお支払いした傷害後遺障害保険金の額を差し引いた額をお支払いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方の故意または重大な過失によるケガ<sup>※</sup></li> <li>● 闘争行為、自殺行為または犯罪行為によるケガ</li> <li>● 自動車等<sup>※</sup>の無資格運転、酒気帯び運転<sup>※</sup>または麻薬等を使用しての運転中のケガ</li> <li>● 脳疾患、病<sup>※</sup>気<sup>※</sup>または心神喪失によるケガ</li> <li>● 妊娠、出産、早産または流産によるケガ</li> <li>● 引受保険会社が保険金を支払うべきケガの治療<sup>※</sup>以外の外科的手術その他の医療処置によるケガ</li> <li>● 戦争、その他の変乱<sup>※</sup>、暴動によるケガ(テロ行為によるケガは、条件付戦争危険等免責に関する一部修正特約により、保険金の支払対象となります。)</li> <li>● 地震もしくは噴火またはこれらを原因とする津波によるケガ</li> <li>● 核燃料物質等の放射性・爆発性等によるケガ</li> <li>● 原因がいかなるときでも、頸(けい)部症候群<sup>※</sup>、腰痛その他の症状を訴えている場合に、それを裏付けるに足りる医学的他覚所見のないもの<sup>※</sup></li> <li>● 入浴中の溺水<sup>※</sup>(ただし、引受保険会社が保険金を支払うべきケガによって発生した場合には、保険金をお支払いします。)</li> <li>● 原因がいかなるときでも、誤嚥(えん)<sup>※</sup>によって発生した肺炎</li> <li>● 6ページの「補償対象外となる運動等」を行っている間のケガ</li> <li>● 6ページの「補償対象外となる職業」に従事中のケガ</li> <li>● 乗用具<sup>※</sup>を用いて競技等<sup>※</sup>をしている間のケガ</li> </ul> <p>など</p> <p>(注) 細菌性食中毒およびウイルス性食中毒は、補償の対象にはなりません。</p>
団体総合生活補償保険(MS&AD型)	傷害補償(MS&AD型)特約	<p>保険期間中の事故によるケガ<sup>※</sup>のため、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合</p>	<p>傷害死亡・後遺障害保険金額の全額</p> <p>(注1) 傷害死亡保険金受取人(定めなかった場合は被保険者の法定相続人)にお支払いします。</p> <p>(注2) 既にお支払いした傷害後遺障害保険金がある場合は、傷害死亡・後遺障害保険金額から既にお支払いした傷害後遺障害保険金の額を差し引いた額をお支払いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方の故意または重大な過失によるケガ<sup>※</sup></li> <li>● 闘争行為、自殺行為または犯罪行為によるケガ</li> <li>● 自動車等<sup>※</sup>の無資格運転、酒気帯び運転<sup>※</sup>または麻薬等を使用しての運転中のケガ</li> <li>● 脳疾患、病<sup>※</sup>気<sup>※</sup>または心神喪失によるケガ</li> <li>● 妊娠、出産、早産または流産によるケガ</li> <li>● 引受保険会社が保険金を支払うべきケガの治療<sup>※</sup>以外の外科的手術その他の医療処置によるケガ</li> <li>● 戦争、その他の変乱<sup>※</sup>、暴動によるケガ(テロ行為によるケガは、条件付戦争危険等免責に関する一部修正特約により、保険金の支払対象となります。)</li> <li>● 地震もしくは噴火またはこれらを原因とする津波によるケガ</li> <li>● 核燃料物質等の放射性・爆発性等によるケガ</li> <li>● 原因がいかなるときでも、頸(けい)部症候群<sup>※</sup>、腰痛その他の症状を訴えている場合に、それを裏付けるに足りる医学的他覚所見のないもの<sup>※</sup></li> <li>● 入浴中の溺水<sup>※</sup>(ただし、引受保険会社が保険金を支払うべきケガによって発生した場合には、保険金をお支払いします。)</li> <li>● 原因がいかなるときでも、誤嚥(えん)<sup>※</sup>によって発生した肺炎</li> <li>● 6ページの「補償対象外となる運動等」を行っている間のケガ</li> <li>● 6ページの「補償対象外となる職業」に従事中のケガ</li> <li>● 乗用具<sup>※</sup>を用いて競技等<sup>※</sup>をしている間のケガ</li> </ul> <p>など</p> <p>(注) 細菌性食中毒およびウイルス性食中毒は、補償の対象にはなりません。</p>
	傷害後遺障害保険金	<p>保険期間中の事故によるケガ<sup>※</sup>のため、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に後遺障害<sup>※</sup>が発生した場合</p>	$\frac{\text{傷害死亡・後遺障害保険金額} \times \text{約款所定の保険金支払割合 (4\% \sim 100\%)}}{1}$ <p>(注1) 政府労災保険に準じた等級区分ごとに定められた保険金支払割合で、傷害後遺障害保険金をお支払いします。</p> <p>(注2) 被保険者が事故の発生の日からその日を含めて180日を超えてなお治療<sup>※</sup>を要する状態にある場合は、引受保険会社は、事故の発生の日からその日を含めて181日目における医師<sup>※</sup>の診断に基づき後遺障害<sup>※</sup>の程度を認定して、傷害後遺障害保険金をお支払いします。</p> <p>(注3) 同一の部位に後遺障害を加重された場合は、既にあった後遺障害に対する保険金支払割合を控除して、保険金をお支払いします。</p> <p>(注4) 既にお支払いした傷害後遺障害保険金がある場合は、傷害死亡・後遺障害保険金額から既にお支払いした傷害後遺障害保険金の額を差し引いた額が限度となります。また、保険期間を通じてお支払いする傷害後遺障害保険金は、傷害死亡・後遺障害保険金額が限度となります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方の故意または重大な過失によるケガ<sup>※</sup></li> <li>● 闘争行為、自殺行為または犯罪行為によるケガ</li> <li>● 自動車等<sup>※</sup>の無資格運転、酒気帯び運転<sup>※</sup>または麻薬等を使用しての運転中のケガ</li> <li>● 脳疾患、病<sup>※</sup>気<sup>※</sup>または心神喪失によるケガ</li> <li>● 妊娠、出産、早産または流産によるケガ</li> <li>● 引受保険会社が保険金を支払うべきケガの治療<sup>※</sup>以外の外科的手術その他の医療処置によるケガ</li> <li>● 戦争、その他の変乱<sup>※</sup>、暴動によるケガ(テロ行為によるケガは、条件付戦争危険等免責に関する一部修正特約により、保険金の支払対象となります。)</li> <li>● 地震もしくは噴火またはこれらを原因とする津波によるケガ</li> <li>● 核燃料物質等の放射性・爆発性等によるケガ</li> <li>● 原因がいかなるときでも、頸(けい)部症候群<sup>※</sup>、腰痛その他の症状を訴えている場合に、それを裏付けるに足りる医学的他覚所見のないもの<sup>※</sup></li> <li>● 入浴中の溺水<sup>※</sup>(ただし、引受保険会社が保険金を支払うべきケガによって発生した場合には、保険金をお支払いします。)</li> <li>● 原因がいかなるときでも、誤嚥(えん)<sup>※</sup>によって発生した肺炎</li> <li>● 6ページの「補償対象外となる運動等」を行っている間のケガ</li> <li>● 6ページの「補償対象外となる職業」に従事中のケガ</li> <li>● 乗用具<sup>※</sup>を用いて競技等<sup>※</sup>をしている間のケガ</li> </ul> <p>など</p> <p>(注) 細菌性食中毒およびウイルス性食中毒は、補償の対象にはなりません。</p>



## 【特約の説明】

セットする特約	特約の説明
条件付戦争危険等免責に関する一部修正特約 (自動セット) (所得補償保険・団体総合生活補償保険(MS&AD型)共通)	保険金をお支払いしない場合のうち「戦争、その他の変乱 <sup>*</sup> 、暴動」については、テロ行為はお支払いの対象となります。テロ行為とは、政治的、社会的もしくは宗教・思想的な主義・主張を有する団体・個人またはこれと連帯するものがその主義・主張に関して行う暴力的行動をいいます。
無事故戻しに関する規定の不適用特約(自動セット) (所得補償保険のみ)	保険期間が満了した場合で、保険期間中に保険金をお支払いする就業不能 <sup>*</sup> が発生しなかったときでも、無事故戻し保険料をお支払いしません。

### ○所得補償保険

#### (☆)【再度就業不能<sup>\*</sup>となった場合の取扱い】

免責期間<sup>\*</sup>を超える就業不能の終了後、就業不能が終了した日からその日を含めて6か月を経過する日までに、その就業不能の原因となったケガ<sup>\*</sup>または病気<sup>\*</sup>によって再度就業不能になった場合には、前の就業不能と後の就業不能をあわせて「同一の就業不能」として取り扱います。

【継続加入において、継続前後でご契約のお支払条件が異なる場合のご注意】  
就業不能<sup>\*</sup>を補償するご契約に継続加入の場合で、ケガ<sup>\*</sup>の原因となった事故発生の時または病気<sup>\*</sup>を発病<sup>\*</sup>した時がこの保険契約の保険期間の開始日より前であるときは、保険金のお支払額は次の①または②の金額のうち、いずれか低い金額となります。

①ケガの原因となった事故発生の時または病気を発病した時の保険契約のお支払条件で算出した金額  
②この保険契約のお支払条件で算出した金額  
ただし、ケガの原因となった事故発生の時または病気を発病した時が就業不能となられた日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは、②により算出した金額をお支払いします。

(\*)就業不能の原因となった病気と医学上因果関係がある病気<sup>\*</sup>を含みます。

### ○団体総合生活補償保険(MS&AD型)

●傷害保険金については、傷害死亡保険金および傷害後遺障害保険金のみお支払いします。(満20～満29才)

補償対象外となる運動等
山岳登山 <sup>(※1)</sup> 、リュージュ、ボブスレー、スケルトン、航空機 <sup>(※2)</sup> 操縦 <sup>(※3)</sup> 、スカイダイビング、ハンググライダー搭乗、超軽量動力機 <sup>(※4)</sup> 搭乗、ジャイロプレーン搭乗 その他これらに類する危険な運動 (※1)ピッケル、アイゼン、ザイル、ハンマー等の登山用具を使用するもの、ロッククライミング(フリークライミングを含み、登る壁の高さが5m以下であるボルダリングは含みません。)をいいます。 (※2)グライダーおよび飛行船は含みません。 (※3)職務として操縦する場合は含みません。 (※4)モーターハンググライダー、マイクロライト機、ウルトラライト機等をいい、パラプレーン等のパラシュート型超軽量動力機は含みません。
補償対象外となる職業
オートテスター(テストライダー)、オートバイ競争選手、自動車競争選手、自転車競争選手(競輪選手)、モーターボート(水上オートバイを含みます。)競争選手、猛獣取扱者(動物園の飼育係を含みます。)、プロボクサー、プロレスラー、ローラーゲーム選手(レフリーを含みます。)、力士 その他これらと同程度またはそれ以上の危険な職業

## ※印の用語のご説明

- 「医学上因果関係がある病気」とは、医学上重要な関係にある一連の病気をいい、病名を異にする場合であってもこれを同一の病気として取り扱います。たとえば、高血圧症とこれに起因する心臓疾患または腎臓疾患等をいいます。
- 「医学的他覚所見のないもの」とは、被保険者が自覚症状を訴えている場合であっても、脳波所見、理学的検査、神経学的検査、臨床検査、画像検査、眼科・耳鼻科検査等によりその根拠を客観的に証明することができないものをいいます。
- 「医師」とは、被保険者以外の医師をいいます。
- 「競技等」とは、競技、競争、興行<sup>(※)</sup>または試運転をいいます。また、競技場におけるフリー走行など競技等に準ずるものを含みます。  
(※)いずれもそのための練習を含みます。
- 「頸(けい)部症候群」とは、いわゆる「むちうち症」をいいます。
- 「ケガ」とは、急激かつ偶然な外来の事故によって身体に被った傷害をいいます。  
「急激」とは「事故が突発的で、傷害発生までの過程において時間的間隔がないこと」を意味します。  
「偶然」とは「保険事故の原因または結果の発生が被保険者にとって予知できない、被保険者の意思に基づかないこと」を意味します。  
「外来」とは「保険事故の原因が被保険者の身体外部からの作用によること、身体に内在する疾病要因の作用でないこと」を意味します。  
「傷害」には、身体外部から有毒ガスまたは有毒物質を偶然かつ一時に吸入、吸収または摂取した場合に急激に発生する中毒症状<sup>(※)</sup>を含み、次のいずれかに該当するものを含みません。  
①細菌性食中毒 ②ウイルス性食中毒  
(※)継続的に吸入、吸収または摂取した結果発生する中毒症状は含みません。
- 「後遺障害」とは、治療<sup>\*</sup>の効果が医学上期待できない状態であって、被保険者の身体に残された症状が将来においても回復できない機能の重大な障害に至ったものまたは身体の一部の欠損をいいます。ただし、被保険者が症状を訴えている場合であっても、それを裏付けるに足る医学的他覚所見のないものを除きます。
- 「誤嚥(えん)」とは、食物、吐物、唾液等が誤って気管内に入ることを入ります。
- 「骨髄採取手術」とは、組織の機能に障害がある方に対して骨髄幹細胞を移植することを目的とした被保険者の骨髄幹細胞を採取する手術をいいます。ただし、骨髄幹細胞の提供者と受容者が同一人となる自家移植の場合は含みません。
- 「自動車等」とは、自動車または原動機付自転車をいいます。

- 「就業不能」とは、被保険者がケガ<sup>\*</sup>または病気<sup>\*</sup>を被り、入院<sup>\*</sup>していることまたは治療<sup>\*</sup>を受けている(就業不能の原因が骨髄採取手術<sup>\*</sup>の場合は、骨髄採取手術を直接の目的として入院している)ことにより、加入者証等記載の業務に全く従事できない状態をいいます。なお、ケガまたは病気によって死亡された後、あるいはケガまたは病気が治癒した後は就業不能に含みません。
- 「就業不能期間」とは、てん補期間<sup>\*</sup>内における被保険者の就業不能<sup>\*</sup>の日数(就業不能の原因が骨髄採取手術<sup>\*</sup>の場合は、就業不能の日数に4日を加えた日数)をいいます。
- 「酒気帯び運転」とは、道路交通法第65条(酒気帯び運転等の禁止)第1項に定める酒気を帯びた状態で自動車等<sup>\*</sup>を運転することをいいます。
- 「乗用具」とは、自動車等<sup>\*</sup>、モーターボート(水上オートバイを含みます。)、ゴーカート、スノーモービル、その他これらに類するものをいいます。
- 「その他の変乱」とは、外国の武力行使、革命、政権奪取、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変をいいます。
- 「治療」とは、医師<sup>\*</sup>が必要であると認め、医師が行う治療をいいます。
- 「溺水」とは、水を吸引したことによる窒息をいいます。
- 「てん補期間」とは、引受保険会社が保険金を支払う限度日数で、免責期間<sup>\*</sup>終了日の翌日から起算する一定の期間(加入者証等記載の期間をいいます。)をいいます。この期間内で就業不能<sup>\*</sup>である期間が保険金支払いの対象となります。
- 「入院」とは、自宅等での治療<sup>\*</sup>が困難なため、病院または診療所に入り、常に医師<sup>\*</sup>の管理下において治療に専念することをいいます。
- 「発病」とは、医師<sup>\*</sup>が診断<sup>(※)</sup>した発病をいいます。ただし、先天性異常については、医師が診断したことによりはじめて発見されることをいいます。  
(※)人間ドックや定期健康診断での指摘を含みます。
- 「病気」とは、被保険者が被ったケガ<sup>\*</sup>以外の身体の障害をいいます。なお、団体総合生活補償保険(MS&AD型)は被保険者が病気によって被ったケガについては、病気として取り扱います。
- 「平均月間所得額」とは、被保険者が就業不能<sup>\*</sup>となる直前12か月における被保険者の所得の平均月間額をいいます。就業規則等に基づく出産・育児または介護を目的とした休業を取得していたことにより所得が減少していた場合等は、客観的かつ合理的な方法により調整を行います。
- 「免責期間」とは、就業不能<sup>\*</sup>開始から起算して、継続して就業不能である一定の期間(加入者証等記載の日数)をいいます。この期間は保険金支払いの対象となりません。ただし、骨髄採取手術<sup>\*</sup>による就業不能の場合には免責期間を適用しません。

## ご加入にあたってのご注意

●この保険は公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会が保険契約者となる団体契約です。被保険者が保険料を負担される場合、保険契約者が保険料をとりまとめるうえ引受保険会社に払い込みます。なお、保険契約者が引受保険会社に保険料を払いこまなかった場合には、保険契約が解除され保険金が支払われないことがあります。また、保険契約者または被保険者がご加入の取消等をされた場合、引受保険会社は返還保険料を保険契約者に返還します。

### ＜保険金をお支払いする場合に該当したときの引受保険会社へのご連絡＞

●保険金をお支払いする場合に該当したときは、代理店・扱者または引受保険会社までご連絡ください。保険金請求の手続きにつきまして詳しくご案内いたします。なお、保険金をお支払いする場合に該当した日から30日以内にご連絡がない場合、もしくは知っている事実を告げなかった場合、または事実と異なることを告げた場合は、引受保険会社はそれによって被った損害の額を差し引いて保険金をお支払いすることがあります。

### ＜保険金支払いの履行期＞

●引受保険会社は、保険金請求に必要な書類<sup>(※1)</sup>をご提出をいただいてからその日を含めて30日以内に、保険金をお支払いするために必要な事項の確認<sup>(※2)</sup>を終えて保険金をお支払いします。<sup>(※3)</sup>

(※1) 保険金請求に必要な書類は、「保険金のご請求時にご提出いただく書類」をご参照ください。代理請求人が保険金を請求される場合は、被保険者が保険金を請求できない事情を示す書類をご提出いただきます。

(※2) 保険金をお支払いする事由の有無、保険金をお支払いしない事由の有無、保険金の額の算出、保険契約の効力の有無、その他引受保険会社がお支払いすべき保険金の額の確定のために確認が必要な事項をいいます。

(※3) 必要な事項の確認を行うために、警察などの公の機関の捜査結果の照会、医療機関など専門機関の診断結果の照会、災害救助法が適用された被災地における調査、日本国外における調査等が必要な場合には、普通保険約款・特約に定める日数までに保険金をお支払いします。この場合、引受保険会社は確認が必要な事項およびその確認を終える時期を被保険者または保険金を受け取るべき方に通知します。

### ＜保険金のご請求時にご提出いただく書類＞

●被保険者または保険金を受け取るべき方(これらの方の代理人を含みます。)が保険金の請求を行う場合は、事故受付後に引受保険会社が求める書類をご提出いただきます。ご不明な点については、代理店・扱者または引受保険会社までお問い合わせください。

#### 【ご提出いただく書類】

以下の書類のうち引受保険会社が求めるもの

- ・引受保険会社所定の保険金請求書
- ・引受保険会社所定の同意書
- ・事故原因・損害状況に関する資料
- ・被保険者またはその代理人の保険金請求であることを確認するための資料(住民票、健康保険証(写) 等)
- ・引受保険会社所定の診断書
- ・診療状況申告書
- ・公の機関(やむを得ない場合は第三者)等の事故証明書
- ・死亡診断書
- ・他から支払われる保険金・給付金等の額を確認する書類
- ・休業・所得証明書
- ・所得を証明する書類(源泉徴収票、確定申告書 等)

事故の内容、損害額等に応じて上記の書類以外の書類をご提出いただくようお願いすることがあります。

### ＜代理請求人について＞

●高度障害状態となり、意思能力を喪失した場合など、被保険者に保険金を請求できない事情があり、かつ、保険金を受け取るべき被保険者の代理人がいなかった場合には、引受保険会社の承認を得て、その被保険者と同居または生計を共にする配偶者<sup>(※)</sup>等(以下「代理請求人」といいます。詳細は(注)をご参照ください。)が保険金を請求することがあります。詳細は代理店・扱者または引受保険会社までお問い合わせください。また、**本内容については、代理請求人となられる方にも必ずご説明ください。**

(注) ①「被保険者と同居または生計を共にする配偶者<sup>(※)</sup>」

②上記①に該当する方がいないまたは上記①に該当する方に保険金を請求できない事情がある場合

「被保険者と同居または生計を共にする3親等内の親族」

③上記①、②に該当する方がいないまたは上記①、②に該当する方に保険金を請求できない事情がある場合

「上記①以外の配偶者<sup>(※)</sup>」または「上記②以外の3親等内の親族」

(※) 法律上の配偶者に限ります。

●この保険の保険期間は1年間となります。保険金請求状況等によっては、保険期間終了後、継続加入できないことや補償内容を変更させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

●保険金請求状況等とは、加入者間の公平性を逸脱する極端な保険金支払いまたはその請求があった場合、飲酒運転等の法令違反や事実を偽った保険金請求が行われた場合等をいいます。

●引受保険会社が、普通保険約款・特約、保険契約引受に関する制度または保険料率等を改定した場合、改定日以降の日を始期日とする継続契約につきましては、その始期日における普通保険約款・特約、保険契約引受に関する制度または保険料率等が適用されます。そのため、継続契約の補償等の内容や保険料が継続前の保険契約と異なること、または継続加入できないことがあります。あらかじめご了承ください。

●柔道整復師(接骨院、整骨院等)による施術の場合、就業不能期間の認定にあたっては、傷害の部位や程度に応じ、医師の治療に準じて認定し、お支払いします。また、鍼(はり)・灸(きゅう)・マッサージなどの医療類似行為については、医師の指示に基づいて行われた施術のみ、お支払いの対象となります。

●ご加入いただいた後にお届けする加入者証は、内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

●お客さまのご加入内容が登録されることがあります。

損害保険制度が健全に運営され、死亡保険金、後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金等のお支払いが正しく確実に行われるよう、これらの保険金のある保険契約について、一般社団法人 日本損害保険協会が運営する契約内容登録制度への登録を実施しております。

### ＜経営破綻した場合等の保険契約者の保護について＞

・引受保険会社の経営が破綻した場合など保険会社の業務または財産の状況の変化によって、ご加入時にお約束した保険金・解約返れい金等のお支払いが一定期間凍結されたり、金額が削減されたりすることがあります。

・損害保険会社が経営破綻した場合に保険契約者等を保護する目的で、「損害保険契約者保護機構」があり、引受保険会社も加入しています。この保険は「損害保険契約者保護機構」の補償対象であり、損害保険会社が破綻した場合でも、次のとおり補償されます。

●所得補償保険:保険金・解約返れい金等は90%まで補償されます。ただし、破綻前に発生した事故による保険金は100%補償されます。

●団体総合生活補償保険(MS&AD型): 保険金・解約返れい金等は80%まで補償されます。ただし、破綻前に発生した事故および破綻時から3か月までに発生した事故による保険金は100%補償されます。

### ＜税法上の取扱い＞(2022年1月現在)

●所得補償保険の払い込んでいただく保険料は生命保険料控除のうち介護医療保険料控除の対象となり、所得税について最高40,000円まで、住民税について最高28,000円までが毎年の課税対象額から控除されます。

(注) なお、この取扱いは今後の税制改正によっては変更となる場合がありますので、ご注意ください。

この保険契約に関する個人情報について、引受保険会社が次の取扱いを行うことに同意のうえお申し込みください。

#### 【個人情報の取扱いについて】

この保険契約に関する個人情報は、引受保険会社がこの保険引受の審査および履行のために利用するほか、引受保険会社およびMS&ADインシュアランスグループのそれぞれの会社(海外にあるものを含む)が、この保険契約以外の商品・サービスのご案内・ご提供や保険引受の審査および保険契約の履行のために利用したり、提携先・委託先等の商品・サービスのご案内のために利用することがあります。

ただし、保健医療等のセンシティブ情報(要配慮個人情報を含む)の利用目的は、法令等に従い、業務の適切な運営の確保その他必要と認められる範囲に限定します。

また、この保険契約に関する個人情報の利用目的の達成に必要な範囲内で、業務委託先(保険代理店を含む)、保険仲立人、医療機関、保険金の請求・支払いに関する関係先等(いずれも海外にあるものを含む)に提供することがあります。

引受保険会社の個人情報の取扱いに関する詳細、商品・サービス内容、引受保険会社のグループ会社の名称、契約等情報交換制度等については、三井住友海上ホームページ(<https://www.ms-ins.com>)をご覧ください。



## 重要事項のご説明

### 契約概要のご説明(所得補償保険)

- ご加入に際して特にご確認いただきたい事項をこの「契約概要」に記載しています。ご加入される前に必ずお読みいただき、ご加入くださいますようお願いいたします。
- 申込人と被保険者(補償の対象者)が異なる場合は、被保険者の方にもこの書面の内容を必ずお伝えください。
- この書面はご加入に関するすべての内容を記載しているものではありません。ご加入の内容は、普通保険約款・特約等によって定まります。ご不明な点については、代理店・扱者または引受保険会社までお問い合わせください。
- 契約取扱者が代理店または社員の場合は、引受保険会社の保険契約の締結権を有し、保険契約の締結・保険料の領収・保険料領収証の発行・ご契約の管理などの業務を行っています。したがって、代理店または社員と契約され有効に成立したご契約につきましては、引受保険会社と直接契約されたものとなります。

### 1. 商品の仕組みおよび引受条件等

#### (1) 商品の仕組み

この保険は、被保険者(補償の対象者)がケガまたは病気により就業不能となられた場合に被保険者が被った損害に対して保険金をお支払いします。なお、被保険者としてご加入いただける方および被保険者の範囲は次のとおりです。

被保険者としてご加入いただける方	現在働いて収入を得ている方で、保険期間開始時点で満20才以上満69才以下の方かつ健康状況告知の結果、ご加入できると判定された方に限ります。なお、継続加入に限り満79才までご加入いただけます。(詳細は代理店・扱者または引受保険会社までお問い合わせください。)
被保険者の範囲	加入申込票の被保険者欄記載の方

#### (2) 補償内容

保険金をお支払いする場合は本パンフレット5～6ページのとおりです。詳細は普通保険約款・特約に基づきます。

##### ① 保険金をお支払いする場合(支払事由)と保険金のお支払額

本パンフレット5～6ページをご参照ください。

##### ② 保険金をお支払いしない主な場合(主な免責事由)

本パンフレット5～6ページをご参照ください。なお、詳細は普通保険約款・特約の「保険金を支払わない場合」の項目に記載されております。

#### (3) セットできる主な特約およびその概要

本パンフレット5～6ページをご参照ください。特約の内容の詳細は普通保険約款・特約に基づきます。

#### (4) 保険期間

この保険の保険期間は、1年間です。お客さまが実際にご加入いただく保険期間については、加入申込票の保険期間欄にてご確認ください。

#### (5) 引受条件

所得補償保険金額は、被保険者(補償の対象者)が加入されている公的医療

保険制度の給付内容をご勘案いただいたうえで、平均月間所得額の範囲内で適正となるよう、ご加入時に設定いただきます(就業不能にかかわらず得られる役員報酬、年金、利子、配当、不動産賃貸料などは平均月間所得額に含めることはできません。)。詳細は代理店・扱者または引受保険会社までお問い合わせください。お客さまが実際にご加入いただく保険金額につきましては、本パンフレット1ページの保険金額欄および加入申込票、普通保険約款・特約等にてご確認ください。

また、所得補償保険金額が平均月間所得額を超えている場合には、その超えた部分については保険金をお支払いできません。

### 2. 保険料

保険料は保険金額・年齢・お仕事の内容・免責期間・てん補期間等によって決定されます。お客さまが実際にご加入いただく保険料につきましては、加入申込票の保険料欄にてご確認ください。

### 3. 保険料の払込方法について

本パンフレット2ページをご参照ください。分割払の場合には、払込回数により、保険料が割増となっています。

### 4. 満期返れい金・契約者配当金

この保険には満期返れい金・契約者配当金はありません。

### 5. 解約返れい金の有無

ご加入の脱退(解約)に際しては、ご加入時の条件により、保険期間のうち未経過であった期間の保険料を解約返れい金として返還いたします。始期日から解約日までの期間に応じて払込みいただくべき保険料の払込状況により追加の保険料をご請求する場合があります。追加で請求したにもかかわらず、その払込みがない場合は、ご契約を解除することがあります。「注意喚起情報のご説明」の「7. 解約と解約返れい金」をご参照ください。

### 6. 無事故戻し返れい金

無事故戻しは行いません(無事故戻しに関する規定の不適用特約が自動セットされます。)

### 注意喚起情報のご説明(所得補償保険)

- ご加入に際して被保険者にとって不利益になる事項等、特にご注意いただきたい事項をこの「注意喚起情報」に記載しています。ご加入される前に必ずお読みいただき、ご加入くださいますようお願いいたします。
- 申込人と被保険者(補償の対象者)が異なる場合は、被保険者の方にもこの書面の内容を必ずお伝えください。
- この書面はご加入に関するすべての内容を記載しているものではありません。ご加入の内容は、普通保険約款・特約等によって定まります。ご不明な点については、代理店・扱者または引受保険会社までお問い合わせください。
- 契約取扱者が代理店または社員の場合は、引受保険会社の保険契約の締結権を有し、保険契約の締結・保険料の領収・保険料領収証の発行・ご契約の管理などの業務を行っています。したがって、代理店または社員と契約され有効に成立したご契約につきましては、引受保険会社と直接契約されたものとなります。

### 1. クーリングオフ説明書(ご契約申込みの撤回等)

この保険は公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会が保険契約者となる団体契約であることからクーリングオフの対象となりません。

### 2. 告知義務・通知義務等

#### (1) 告知義務(ご加入時にお申しいただく事項)

■被保険者(補償の対象者)には、告知義務があり、代理店・扱者には告知受領権があります。告知義務とは、ご加入時に告知事項について、事実を正確に知らせる義務のことです。

■告知事項とは、危険に関する重要な事項として引受保険会社が告知を求めるもので、加入申込票に記載された内容のうち、「※」印がついている項目

のことです。この項目について、故意または重大な過失によって告知がなかった場合や告知した事項が事実と異なる場合には、ご加入を解除し、保険金をお支払いできないことがあります。加入申込票の記載内容を必ずご確認ください。

#### 【告知事項】

①被保険者の「職業・職務」

②他の保険契約等<sup>(\*)</sup>に関する情報

<sup>(\*)</sup>同種の危険を補償する他の保険契約等で、所得補償保険、団体長期障害所得補償保険等をいい、他の保険会社等における契約、共済契約、生命保険契約等を含みます。

③被保険者の「生年月日」、「年齢」

④被保険者の健康状況告知

#### 【健康状況告知について】

- 被保険者(補償の対象者)の健康状況に関する質問事項(健康状況告知書質問事項)に正確にご回答ください。この質問事項に対するご回答は、口頭ではなく、加入申込票の「健康状況告知書質問事項回答欄」に、必ず被保険者本人ご自身で記入のうえ、「健康状況告知書質問事項回答欄」にご署名ください。
- 健康状況告知の内容によってはご加入をお引受できない場合、または特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしないことを条件にお引受する場合がありますのであらかじめご了承ください。
- ご加入をお引受した場合でも、ご加入時<sup>(※1)</sup>より前に発病した病気<sup>(※2)</sup>(発病日は医師の診断<sup>(※3)</sup>によります。)または発生した事故によるケガについては保険金をお支払いしません。このお取扱い<sup>(※4)</sup>は、健康状況告知に誤りがない場合でも例外ではありませんので、ご注意ください。なお、継続加入である場合、病気を発病した時またはケガの原因となった事故発生の際が就業不能となられた日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは保険金をお支払いすることがあります。
- (※1)新規にご加入される場合は「この保険契約のご加入時」、継続加入される場合は「継続加入してきた最初の保険契約のご加入時」をいいます。
- (※2)就業不能の原因となった病気と医学上因果関係がある病気を含みます。
- (※3)人間ドックや定期健康診断での指摘を含みます。
- (※4)特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしない条件でご契約した場合の特定の疾病・症状群に該当しないものについても例外ではありません。

#### (2) 通知義務等(ご加入後にご連絡いただく事項)

- ご加入後、被保険者に次の事実が発生した場合は、遅滞なくご加入の代理店・扱者または引受保険会社までご連絡ください。ご連絡がない場合、保険金を削減してお支払いすることがありますので、十分ご注意ください。  
【通知事項】
  - 加入者証記載の職業・職務を変更した場合
- ご加入後、申込人の住所などを変更される場合は、ご契約内容の変更等が必要となります。ただちに代理店・扱者または引受保険会社までご連絡ください。

#### (3) その他の注意事項

- 同種の危険を補償する他の保険契約等<sup>(※)</sup>で、過去3年以内に合計して5万円以上保険金を請求または受領されたことがある場合は、加入申込票の保険金請求欄にその内容を必ず記入してください。
- (※)「同種の危険を補償する他の保険契約等」とは、所得補償保険、団体長期障害所得補償保険等をいい、いずれも積立保険を含みます。また、他の保険会社等における契約、共済契約等を含みます。
- 保険金の受取人は、普通保険約款・特約に定めております。
- ご加入後、直前12か月における被保険者の所得の平均月間額が著しく減少した場合は、代理店・扱者または引受保険会社へご連絡ください。将来に向かって、保険金額を、通知する直前の12か月における被保険者の所得の平均月間額まで減額することができます。
- 被保険者が保険契約者以外の方である場合に、保険契約者との別段の合意があるときを除き、被保険者は保険契約者にこの保険契約<sup>(※)</sup>の解約を求めることができます。この場合、保険契約者はこの保険契約<sup>(※)</sup>を解約しなければなりません。
- (※)保険契約  
その被保険者に係る部分に限ります。

#### ■複数のご契約があるお客さまへ

補償内容が同様の保険契約(所得補償保険以外の保険契約にセットされた特約や引受保険会社以外の保険契約を含みます。)が他にある場合、補償が重複することがあります。補償が重複すると、補償対象となる事故による損害については、いずれの保険契約からでも補償されますが、いずれか一方の保険契約からは保険金が支払われない場合があり、保険料が無駄になることがあります。補償内容の差異や保険金額等を確認し、加入の可否を判断のうえ、ご加入ください。

(注)1 契約のみご加入した場合、ご加入を解約したときや、状況の変化により被保険者が補償の対象外となったとき等は、補償がなくなることがありますのでご注意ください。

<補償が重複する可能性のある主なご契約>

今回ご加入いただく補償	補償の重複が発生する他の保険契約の例
所得補償保険	他の所得補償保険

### 3. 補償の開始時期

始期日の午後4時に補償を開始します。保険料は、本パンフレット2ページ記載の方法により払込みください。本パンフレット2ページ記載の方法により保険料を払込みいただけない場合には、保険期間が始まった後であっても、保険金をお支払いしません。

## 4. 保険金をお支払いしない主な場合(主な免責事由)等

### (1) 保険金をお支払いしない主な場合

本パンフレット5～6ページをご参照ください。なお、保険金を支払わない場合の詳細は普通保険約款・特約の「保険金を支払わない場合」の項目に記載されておりますのでご確認ください。

### (2) 重大事由による解除

次のことがある場合は、ご契約を解除し、保険金をお支払いできないことがあります。

- ① 保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方が、引受保険会社に保険金を支払わせることを目的としてケガや病気等を発生させ、または発生させようとしたこと。
- ② 被保険者または保険金を受け取るべき方が、保険金の請求について詐欺を行い、または行おうとしたこと。
- ③ 保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方が、暴力団関係者、その他の反社会的勢力に該当すると認められたこと。
- ④ 上記のほか、①～③と同程度に引受保険会社の信頼を損ない、保険契約の存続を困難とする重大な事由を発生させたこと。

## 5. 保険料の払込猶予期間等の取扱い

保険料は、本パンフレット2ページ記載の方法により払込みください。本パンフレット2ページ記載の方法により保険料を払込みいただけない場合には、保険金をお支払いできないことがあります。また、ご契約を解除させていただきますことがあります。

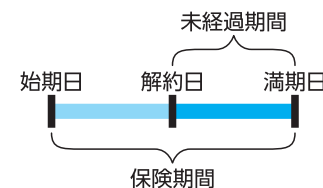
## 6. 失効について

ご加入後に、被保険者が死亡された場合、または、被保険者がこの保険契約に基づき保険金が支払われる就業不能の原因となったケガや病気以外の原因によって、所得を得ることができなくなる業務にも従事しなくなった場合もしくは従事できなくなった場合には、この保険契約は失効となります。この場合、未経過期間分の保険料を返還します。

## 7. 解約と解約返れい金

ご加入を途中で脱退(解約)される場合は、代理店・扱者または引受保険会社までお申出ください。

- ・脱退(解約)日から満期日までの期間に応じて、解約返れい金を返還させていただきます。ただし、解約返れい金は原則として未経過期間分よりも少なくなります。
- ・始期日から脱退(解約)日までの期間に応じて払込みいただくべき保険料について、追加のご請求をさせていただくことがあります。



## 8. 保険会社破綻時等の取扱い

本パンフレット7ページをご参照ください。

## 9. 個人情報の取扱いについて

本パンフレット7ページをご参照ください。

## 10. 「現在のご契約の解約・減額を前提とした新たなご契約」のご注意

現在のご契約について解約、減額などの契約内容の変更をされる場合には、被保険者にとって不利益となるときがあります。また、新たにお申込みの保険契約についても制限を受ける場合があります。

### (1) 現在のご契約について解約、減額などをされる場合の不利益事項

- ① 多くの場合、現在のご契約の解約返れい金は払込みいただいた保険料の合計額よりも少ない金額となります。特にご契約後短期間で解約された場合の解約返れい金はまったくなく、あってもごくわずかです。
- ② 一定期間の契約継続を条件に発生する配当の請求権を失うことがあります。

### (2) 新たな保険契約(所得補償保険)をお申込みされる場合のご注意事項

- ① 新たにお申込みの保険契約については、被保険者の健康状況などによりご加入をお引受できない場合や、特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしない条件でご加入をお引受する場合があります。
- ② 新たにお申込みの保険契約については、その保険契約の保険期間の開始時より前に発生している病気やケガ等に対しては保険金をお支払いできないことがあります。
- ③ 新たにお申込みの保険契約については、現在のご契約と商品内容が異なることがあります。新たな保険契約にご加入された場合、新たな保険契約の始期日における被保険者の年齢により計算された保険料が適用されるとともに、新たな保険契約の普通保険約款・特約が適用されます。
- ④ 新たにお申込みの保険契約については、保険料計算の基礎となる予定利率・予定死亡率等が解約・減額される契約と異なることがあります。



この保険商品に関するお問い合わせは
【代理店・扱者】 MSK保険センター株式会社 <b>TEL:03-3259-7901</b>
三井住友海上へのご相談・苦情・お問い合わせは
「三井住友海上お客さまデスク」 <b>0120-632-277(無料)</b> 電話受付時間:平日 9:00~19:00 土日・祝日 9:00~17:00 (年末年始は休業させていただきます。)
万一、ケガをされたり、病気になられた場合は
遅滞なく代理店・扱者または下記にご連絡ください。 日本鍼灸マッサージ協同組合(相談室) <b>フリーダイヤル:0120-89-1186</b> <b>TEL:03-3358-6363 FAX:03-6380-6032</b> または 24時間365日事故受付サービス「三井住友海上事故受付センター」 <b>0120-258-189(無料)</b>

指定紛争解決機関(注意喚起情報)
引受保険会社は、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人 日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。引受保険会社との間で問題を解決できない場合には、一般社団法人 日本損害保険協会にご相談いただくか、解決の申し立てを行うことができます。
一般社団法人 日本損害保険協会 そんぽADRセンター 〔ナビダイヤル(全国共通・通話料有料)〕 <b>0570-022-808</b> ・受付時間 [平日 9:15~17:00(土日・祝日および年末年始を除きます)] ・携帯電話からも利用できます。IP電話からは03-4332-5241におかけください。 ・おかけ間違いにご注意ください。 ・詳細は、一般社団法人 日本損害保険協会のホームページをご覧ください。 ( <a href="https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/adr/index.html">https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/adr/index.html</a> )

## 重要事項のご説明

### 契約概要のご説明(団体総合生活補償保険(MS&AD型))

- ご加入に際して特にご確認いただきたい事項をこの「契約概要」に記載しています。ご加入される前に必ずお読みいただき、ご加入くださいますようお願いいたします。
- 申込人と被保険者(補償の対象者)が異なる場合は、被保険者の方にもこの書面の内容を必ずお伝えください。
- この書面はご加入に関するすべての内容を記載しているものではありません。ご加入の内容は、普通保険約款・特約等によって定まります。ご不明な点については、代理店・扱者または引受保険会社までお問い合わせください。
- 契約取扱者が代理店または社員の場合は、引受保険会社の保険契約の締結権を有し、保険契約の締結・保険料の領収・保険料領収証の発行・ご契約の管理などの業務を行っています。したがって、代理店または社員と契約され有効に成立したご契約につきましては、引受保険会社と直接契約されたものとなります。

## 1. 商品の仕組みおよび引受条件等

### (1) 商品の仕組み

この保険は、被保険者(補償の対象者)が事故によりケガをされた場合(傷害補償特約等をセットした場合)等に保険金をお支払いします。なお、被保険者としてご加入いただける方および被保険者の範囲は、保険期間の開始時点で満20才以上満29才以下の方で、加入申込票の被保険者ご本人欄記載の方に限ります。

### (2) 補償内容

保険金をお支払いする場合は本パンフレット5~6ページのとおりです。詳細は普通保険約款・特約に基づきます。

#### ① 保険金をお支払いする場合(支払事由)と保険金のお支払額

本パンフレット5~6ページをご参照ください。

#### ② 保険金をお支払いしない主な場合(主な免責事由)

本パンフレット5~6ページをご参照ください。なお、詳細は普通保険約款・特約の「保険金を支払わない場合」の項目に記載されております。

### (3) セットできる主な特約およびその概要

本パンフレット5~6ページをご参照ください。特約の内容の詳細は普通保険約款・特約に基づきます。

### (4) 保険期間

この保険の保険期間は、1年間です。お客さまが実際にご加入いただく保険期間については、加入申込票の保険期間欄にてご確認ください。

### (5) 引受条件

ご加入いただく保険金額につきましては、次の点にご注意ください。お客さまが実際にご加入いただく保険金額につきましては、本パンフレット1ページの保険金額欄および加入申込票、普通保険約款・特約等にてご確認ください。

- ・保険金額は被保険者(補償の対象者)の方の年齢・年取などに照らして適正な金額となるように設定してください。場合により、お引受できない保険金額・ご加入条件等もありますのであらかじめご承知おきください。

## 2. 保険料

保険料は保険金額・保険期間等によって決定されます。お客さまが実際にご加入いただく保険料につきましては加入申込票の保険料欄にてご確認ください。

## 3. 保険料の払込方法について

本パンフレット2ページをご参照ください。

分割払の場合には、払込回数により、保険料が割増となっています。

## 4. 満期返れい金・契約者配当金

この保険には満期返れい金・契約者配当金はありません。

## 5. 解約返れい金の有無

ご加入の脱退(解約)に際しては、ご加入時の条件により、保険期間のうち未経過であった期間の保険料を解約返れい金として返還します。始期日から解約日までの期間に応じて払込みいただくべき保険料の払込状況により追加の保険料をご請求する場合があります。追加で請求したにもかかわらず、その払込みがない場合は、ご契約を解除することがあります。「注意喚起情報のご説明」の「7. 解約と解約返れい金」をご参照ください。

## 注意喚起情報のご説明(団体総合生活補償保険(MS&AD型))

- ご加入に際して被保険者にとって不利益になる事項等、特にご注意ください事項をこの「注意喚起情報」に記載しています。ご加入される前に必ずお読みいただき、ご加入くださいますようお願いいたします。
- 申込人と被保険者(補償の対象者)が異なる場合は、被保険者の方にもこの書面の内容を必ずお伝えください。
- この書面はご加入に関するすべての内容を記載しているものではありません。ご加入の内容は、普通保険約款・特約等によって定まります。ご不明な点については、代理店・扱者または引受保険会社までお問い合わせください。
- 契約取扱者が代理店または社員の場合は、引受保険会社の保険契約の締結権を有し、保険契約の締結・保険料の領収・保険料領収証の発行・ご契約の管理などの業務を行っています。したがって、代理店または社員と契約され有効に成立したご契約につきましては、引受保険会社と直接契約されたものとなります。

### 1. クーリングオフ説明書(ご契約申込みの撤回等)

この保険は公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会が保険契約者となる団体契約であることからクーリングオフの対象となりません。

### 2. 告知義務等

#### (1) 告知義務(ご加入時にお申出いただく事項)

■被保険者(補償の対象者)には、告知義務があり、代理店・扱者には告知受領権があります。告知義務とは、ご加入時に告知事項について、事実を正確に知らせる義務のことです。

■告知事項とは、危険に関する重要な事項として引受保険会社が告知を求めるもので、加入申込票に記載された内容のうち、「※」印がついている項目のことです。この項目について、故意または重大な過失によって告知がなかった場合や告知した事項が事実と異なる場合には、ご加入を解除し、保険金をお支払いできないことがあります。加入申込票の記載内容を必ずご確認ください。

#### 【告知事項】

●他の保険契約等<sup>(\*)</sup>に関する情報

(\*)同種の危険を補償する他の保険契約等で、団体総合生活補償保険、普通傷害保険等をいい、いずれも積立保険を含みます。また、他の保険会社等における契約、共済契約、生命保険契約等を含みます。

#### (2) その他の注意事項

■同種の危険を補償する他の保険契約等<sup>(\*)</sup>で、過去3年以内に合計して5万円以上保険金を請求または受領されたことがある場合は、加入申込票の保険金請求履歴欄にその内容を必ず記入してください。

(\*)「同種の危険を補償する他の保険契約等」とは、団体総合生活補償保険、普通傷害保険等をいい、いずれも積立保険を含みます。また、他の保険会社等における契約、共済契約等を含みます。

■保険金受取人について

保険金受取人	傷害死亡保険金	・傷害死亡保険金は、特に傷害死亡保険金受取人を定めなかった場合には、被保険者の法定相続人にお支払いします。 (注)傷害死亡保険金受取人を法定相続人以外の方に定める場合、被保険者の同意を確認するための署名などをいただきます。なおこの場合、保険契約者と被保険者が異なるご契約を被保険者の同意のないままにご契約されていたときは、保険契約が無効となります。また、ご契約後に傷害死亡保険金受取人を変更する場合も、被保険者の同意を確認するための署名などをいただきます。
	上記以外	・普通保険約款・特約に定めております。

■ご加入後、申込人の住所などを変更される場合は、ご契約内容の変更等が必要となります。ただちに代理店・扱者または引受保険会社までご連絡ください。

■被保険者が保険契約者以外の方である場合には、次のいずれかに該当するときは、被保険者は保険契約者にこの保険契約<sup>(\*)</sup>の解約を求めることができます。この場合、保険契約者はこの保険契約<sup>(\*)</sup>を解約しなければなりません。

- ①この保険契約<sup>(\*)</sup>の被保険者となることについて、同意していなかったとき
  - ②保険契約者または保険金を受け取るべき方に、次のいずれかに該当する行為があったとき
    - ・引受保険会社に保険金を支払わせることを目的としてケガ等が発生させ、または発生させようとしたこと。
    - ・保険金の請求について詐欺を行い、または行おうとしたこと。
  - ③保険契約者または保険金を受け取るべき方が、暴力団関係者、その他の反社会的勢力に該当するとき
  - ④他の保険契約等との重複により、保険金額等の合計額が著しく過大となり、保険制度の目的に反する状態がもたらされるおそれがあるとき
  - ⑤②～④の場合と同程度に被保険者の信頼を損ない、この保険契約<sup>(\*)</sup>の存続を困難とする重大な事由が発生させたとき
  - ⑥保険契約者と被保険者との間の親族関係の終了等により、この保険契約<sup>(\*)</sup>の被保険者となることについて同意した事情に著しい変更があったとき
- また、①の場合は、被保険者が引受保険会社に解約を求めることができます。その際は被保険者であることの証明書類等の提出が必要となります。

(\*)保険契約

その被保険者に係る部分に限ります。

### 3. 補償の開始時期

始期日の午後4時に補償を開始します。保険料は、本パンフレット2ページ記載の方法により払込みください。本パンフレット2ページ記載の方法により保険料を払込みいただけない場合には、保険期間が始まった後であっても、保険金をお支払いしません。

### 4. 保険金をお支払いしない主な場合(主な免責事由)等

#### (1) 保険金をお支払いしない主な場合

本パンフレット5～6ページをご参照ください。なお、保険金を支払わない場合の詳細は普通保険約款・特約の「保険金を支払わない場合」の項目に記載されておりますのでご確認ください。

#### (2) 重大事由による解除

次のことがある場合は、ご契約を解除し、保険金をお支払いできないことがあります。

- ①保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方が、引受保険会社に保険金を支払わせることを目的としてケガ等が発生させ、または発生させようとしたこと。
- ②被保険者または保険金を受け取るべき方が、保険金の請求について詐欺を行い、または行おうとしたこと。
- ③保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方が、暴力団関係者、その他の反社会的勢力に該当すると認められたこと。
- ④他の保険契約等との重複により、保険金額等の合計額が著しく過大となり、保険制度の目的に反する状態がもたらされるおそれがあるとき
- ⑤上記のほか、①～④と同程度に引受保険会社の信頼を損ない、保険契約の存続を困難とする重大な事由が発生させたこと。

### 5. 保険料の払込猶予期間等の取扱い

(1)保険料は、本パンフレット2ページ記載の方法により払込みください。本パンフレット2ページ記載の方法により保険料を払込みいただけない場合には、保険金をお支払いできないことがあります。また、ご契約を解除させていただきますことがあります。

(2)分割払の場合で、保険金をお支払いするが発生し、保険金を支払うことにより契約の全部または一部が失効(または終了)したときには、未払込みの分割保険料を請求させていただくことがあります。

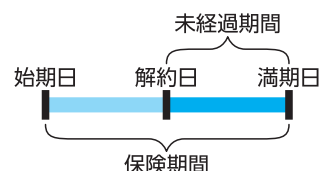
### 6. 失効について

ご加入後に、被保険者が死亡された場合には、この保険契約は失効となります。なお、傷害死亡保険金をお支払いする場合に該当しない事由の死亡による失効のときは、未経過期間分の保険料を返還します。

### 7. 解約と解約返れい金

ご加入を途中で脱退(解約)される場合は、ご加入の代理店・扱者または引受保険会社までお申出ください。

- ・脱退(解約)日から満期日までの期間に応じて、解約返れい金を返還させていただきます。ただし、解約返れい金は原則として未経過期間分よりも少なくなります。
- ・始期日から脱退(解約)日までの期間に応じて払込みいただくべき保険料について、追加のご請求をさせていただくことがあります。



### 8. 保険会社破綻時等の取扱い

本パンフレット7ページをご参照ください。

### 9. 個人情報の取扱いについて

本パンフレット7ページをご参照ください。



## この保険商品に関するお問い合わせは

【代理店・扱者】

MSK保険センター株式会社 TEL:03-3259-7901

## 三井住友海上へのご相談・苦情・お問い合わせは

「三井住友海上お客さまデスク」 **0120-632-277 (無料)**  
電話受付時間: 平日 9:00~19:00 土日・祝日 9:00~17:00  
(年末年始は休業させていただきます。)

## 万一、ケガをされた場合は

遅滞なく代理店・扱者または下記にご連絡ください。  
日本鍼灸マッサージ協同組合(相談室)

フリーダイヤル:0120-89-1186

TEL:03-3358-6363 FAX:03-6380-6032

または

24時間365日事故受付サービス「三井住友海上事故受付センター」

事故は いち早く  
**0120-258-189 (無料)**

事故の連絡は、「インターネット受付」も行っています。  
インターネット事故受付サービス「三井住友海上保険金請求WEB」は、  
こちらから

※対応可能な事故は限定されています。詳細はWEB画面をご覧ください。



## 指定紛争解決機関(注意喚起情報)

引受保険会社は、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人 日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。引受保険会社との間で問題を解決できない場合には、一般社団法人 日本損害保険協会にご相談いただくか、解決の申し立てを行うことができます。

一般社団法人 日本損害保険協会 そんぽADRセンター

〔ナビダイヤル(全国共通・通話料有料)〕 **0570-022-808**

- ・受付時間 [平日 9:15~17:00(土日・祝日および年末年始を除きます)]
- ・携帯電話からも利用できます。IP電話からは03-4332-5241におかけください。
- ・おかけ間違いにご注意ください。
- ・詳細は、一般社団法人 日本損害保険協会のホームページをご覧ください。  
(<https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/adr/index.html>)

## 所得補償保険 健康状況告知書ご記入のご案内(必ずお読みください)

以下の注意点を読んで、加入申込票の「健康状況告知書質問事項回答欄」にご記入ください。

<継続加入の場合で、保険責任を加重(\*)することなく継続いただく場合には、あらためて健康状況を告知いただく必要はありません。>

(\*) 保険金額の増額、免責期間の短縮、てん補期間の延長、病気を補償する特約の追加等、補償を拡大することをいいます。

### 1. 健康状況告知の重要性

健康状況について告知いただく内容は、引受保険会社が公平な引受判断を行うための重要な事項です。必ず被保険者(補償の対象者)ご自身が、ありのままを正確に漏れなくお答えください。

### 2. 正しく告知されなかった場合の取扱い

「健康状況告知書質問事項」について、事実を告知されなかったり、事実と違うことを告知された場合には、ご加入内容が解除または取消しとなり、保険金をお支払いできないことがあります。

### 3. 書面によるご回答のお願い

- ・代理店・扱者には告知受領権があり、代理店・扱者に対して告知いただいた事項は、引受保険会社に告知いただいたものとなります。
- ・代理店・扱者への口頭によるご回答では、健康状況を告知いただいたことになりません。必ず加入申込票の「健康状況告知書質問事項回答欄」へのご記入にてご回答いただきますようお願いいたします。

### 4. 「健康状況告知書質問事項」に該当される場合

「健康状況告知書質問事項」に該当された場合、ご加入のお引受について次のいずれかの取扱いとさせていただきます。

- ① 特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしない条件でご加入をお引受します。
- ② ご加入はお引受できません。

### 5. 現在の契約を解約・減額し、新たなご加入を検討されているお客さまへ

※詳しくは重要事項のご説明(注意喚起情報)をご覧ください。

現在の契約を解約・減額し、新たにご加入される場合も、新規にご加入される場合と同様に「健康状況告知書質問事項」にお答えいただく必要があります。現在の健康状況等によっては、ご加入できなかったり、特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしない条件でご加入をお引受することがあります。また、正しく告知をされなかった場合にはご加入内容が解除または取消しとなる場合があります。

### 6. 保険期間の開始前の発病等の取扱い

ご加入をお引受した場合でも、ご加入時<sup>(※1)</sup>より前に発病した病気<sup>(※2)</sup>(発病日は医師の診断<sup>(※3)</sup>によります。)または発生した事故によるケガについては保険金をお支払いしません。このお取扱い<sup>(※4)</sup>は、健康状況告知に誤りがない場合でも例外ではありませんので、ご注意ください。

なお、継続加入である場合で、病気を発病した時またはケガの原因となった事故発生の時が就業不能となられた日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは保険金をお支払いすることがあります。

- (※1) 新規にご加入される場合は「この保険契約のご加入時」、継続加入される場合は「継続加入してきた最初の保険契約のご加入時」をいいます。
- (※2) 就業不能の原因となった病気と医学上因果関係がある病気を含みます。
- (※3) 人間ドックや定期健康診断での指摘を含みます。
- (※4) 特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしない条件でご加入した場合の特定の疾病・症状群に該当しないものについても例外ではありません。

### 7. その他ご留意いただく点

- ・ご加入のお申込後または保険金のご請求の際、引受保険会社の社員または引受保険会社で委託した確認担当者が健康状況の告知内容等を確認させていただく場合があります。
- ・「健康状況告知書質問事項」にご回答いただいた後に、万一、告知内容の漏れ・誤りに気づかれた場合は代理店・扱者または引受保険会社までご連絡ください。告知内容の訂正の手続をご案内します。ただし、お申出内容によっては訂正をお受けできずご加入をそのまま継続いただけない場合があります。

## 特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしない条件でご加入されているお客さまへ

継続時に、あらためて健康状況の告知を行うことにより、新たな告知内容に応じた条件で継続加入いただくことができます。

### 【ご注意】

- ◎現在の健康状況等によっては、継続加入できなかったり、保険金をお支払いしない疾病・症状群が追加・変更されたりすることがあります。
- ◎新たな告知内容に応じた条件で継続いただいた場合でも、保険金のお支払額は、発病時点の保険契約の条件で算出した金額となる場合があります。
- ◎保険期間の途中で特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしない条件の削除・変更を行うことはできません。

## 加入申込票・健康告知書記入例

パンフレットをご確認のうえ、**1か月あたりの内訳保険料に口数を乗じた金額**をご記入ください。  
 (例) 46才、Bセット 2口の場合 3,800円を記入  
 ※払込金には、制度運営費が含まれていますので、**払込金の金額は記入しないでください。**

### 払込取扱票記入例

全鍼師会会員との続柄を記入してください。



(裏面もお読みください。)

満29才以下の方は、別途ご案内いたします「団体総合生活補償保険(MS&AD型)」の加入申込票もあわせてご提出をお願いいたします。

MS&AD  
三井住友海上  
所得補償保險加入申込票・被保險者明細書  
兼健康狀況告知書

※印の項目は、ご契約に際して引受保険会社がおたずねする特に重要な事項（告知事項）です。  
事実と相違する場合は、ご契約を解除し、保険金をお支払いできないことがありますので、十分にご確認のうえご回答（記入）ください。

1.○年令は保険始期日時点の年令をご記入ください。(保険期間の途中で加入される場合も、中途加入日時点ではなく、団体契約の保険始期日時点の年令をご記入ください。)

2. 識字コードは裏面をどうぞ参照ください。

3. 被保険者住所が申込人(加入者)の住所

[illegible]

加入申込日		010 令和 年 月 日	011 電話番号	
012 郵便番号		317 カナ		
〒				
住所		[389] 漢字		
307 カナ				
氏名		フルネームでご署名ください。 漢字		
[ご加入の資格取得事項] について確認するとともに、個人情報の取扱いに同意のうえ加入を申し込みます。		[341]	自 署	
018 所属名カナ		019 所属コード		017 社員番号
				980 生年月日 大正T 昭和S 平成H 令和R
				年 月 日

098	加入者番号
保 険 期 間	
令和	年 月 日から
令和	年 月 日まで

前年加入内容を変更する場合記入 (脱退を含む)	L17 前契約加入者識別コード	
		099
		前契約加入者番号

符号	330	被 保 者		セツト名 (3桁以内の英数字)	576※職名・職種名 カナ 300	口数	572	
申込入住所と異なる場合は必ずご記入ください。		申込入住所 H41 カナ 漢字		575管理職別 312職種コード				
住所 VBT ( )		J04 カナ 漢字		氏名 L67		323 ※生年月日 次郎 H 平成 H		330 ※○年令 302 性別 才 男 1 安 2 (5) (6) (7) (9)
323 ※生年月日 次郎 H 平成 H		年 月 日 満		330 ※○年令 302 性別 才 男 1 安 2 (5) (6) (7) (9)		保険金請求履歴 (注) 他社の保険会社等への保険金請求を含みます。		口数
※他の保険契約等 同種の危険を補償する他の保険契約等 (被保険者が同一であり、所得補償 保障、団体共済補償等) 所得補償保険等 (被保険者に対して保 険金が支払われる他の保険契約等) がありますか。〔あり〕の場合 〔り〕に○印のうえ、必ず「合計保険金額」にご記入。(ご記入 ない場合、なし) と回答したことになります。 Y34 ( ) (注) 他社の保険会社等における契約を含み、団体契約、生命保険 契約、共済契約を含みます。		合計保険金額 (月額)		Y36		回数		合計金額
		Y36		Y36		Y36		Y36

※健康状況告知書質問事項回答欄（注）				その他の項目 （被保険者項目のみ記入可）		
質問1	質問2	質問3	該当疾病	特定疾病対象外欄 （お引受可否）	項目No.	内容
<p>問1. 質問2に対する回答のいずれかが「はい」の場合</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>L53 はい</p> <p>1</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>L54 はい</p> <p>1</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>L2A はい</p> <p>1</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>L27</p> <p>1</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>い</p> <p>2</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>い</p> <p>2</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>い</p> <p>2</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>2</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>い</p> <p>2</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>い</p> <p>2</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>い</p> <p>2</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>2</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">※ 告知書ご署名欄</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>井住友海上火保険株式会社 宛</p> <p>告知書提出後、健康告知書の内容が変更された場合は、必ず告知書変更と相違ありません。告知書変更と相違している場合は、保険契約を解除される可能性があります。また、個人情報の取扱いに同意します。【健康告知書】を記入の案内を添付しております。</p> </div> <div> <p>告知書ご署名欄</p> </div> </div>						

R50 合計保険料(分割払の場合は1回分)

団体の  
1：構成員(子会社・関連会社の構成員、退職者を含む)  
2：会員企業等の役員・従業員  
上記「1」または「0」の  
2：配偶者 3：子ども 4：両親  
5：兄弟姉妹 6：同居の親族 7：使用人

3371	特記事項ナ
------	-------

V9297-1 4×1×12.000 2021.1(修) (61)71 保険会社用

令和1年10月1日以降始期契約に使用

健康狀況告知書質問事項 所得補償保險

ご回答は加入申込票・被保険者明細書の「健康状況告知書質問事項回答欄」、「特定疾病対象外欄」にご記入ください。

- 下記の質問事項には、必ずご保険者となる方が自身が、加入申込票・被保険者明細書の「健康状況告知書（健康状況報告欄）」に記入のうえ、質問事項にご回答ください。この「健康状況告知書」を記入のうえ、下記の質問事項につき正確にご回答させていただきます。この「所得補償保険金」にお申し込みただけの際は、保険金をお支払いしないことがありますのでご注意ください。
- 質問事項に対するご回答が事実と相違する場合
- 下記の質問事項には、必ずご保険者となる方が自身が、加入申込票・被保険者明細書の「健康状況告知書（健康状況報告欄）」に答えください。下記質問１および質問２に関する告知は不要です。下表に記載がある場合や疾病については下記質問１および質問２に関する告知は不要です。

＜告知対象外となる傷害・疾病一覧＞

現在治療中でも告知いただく必要のないもの	<p>現在医師から次回通院、入院、手術、再検査等を指示されていないければ告知いただく必要のないもの</p>
●アレルギー性鼻炎※	●アレルギー性鼻炎※
●アトピー性皮膚炎※	●アトピー性皮膚炎※
●花粉症※	●花粉症※
※入院中・入院予定のものに、告知いただく必要があります。	※入院中・入院予定のものに、告知いただく必要があります。
●ケガ※	●ケガ※
※ケガによる、右記の疾病・症状一覧表の疾病コードJ0,U,I,JまたはKOに該当するものは、告知いただく必要がありません。	※ケガによる、右記の疾病・症状一覧表の疾病コードJ0,U,I,JまたはKOに該当するものは、告知いただく必要がありません。
●妊娠・分娩に伴う異常、帝王切開（質問3には告知いただく必要がありません。）	●妊娠・分娩に伴う異常、帝王切開（質問3には告知いただく必要がありません。）
●かぜ※、感冒※	●かぜ※、感冒※
※入院、手術のないものに限ります。	※入院、手術のないものに限ります。
●右記の「疾病・症状一覧表」の疾病コードJ0,U,I,JまたはKOに該当するケガ	●右記の「疾病・症状一覧表」の疾病コードJ0,U,I,JまたはKOに該当するケガ
●食中毒	●食中毒
●歯の疾患	●結膜炎

## はし

過去3か月以内に、医師の診察・検査・治療・投薬を受けたことがありますか。(上記別表の告知対象外となる傷害・疾病一覧に記載の傷害や疾病等を除きます。)

次のいずれかに該当しますか。(注)1

①過去3年以内に、病名は肝臓から終癌(注)2による手術を受けたことがある。

②この間、検査を受けたことがある。(上記「検査・検査」投薬を受けたことのある傷患・疾病一覽より別表<告知対象となる傷患・疾病一覽>に記載の傷患や疾病等を除きます)

③これまでに、医師に悪性新生物(がん)(注)2と診断されたことがある。

(注)1 終癌とは、医師から「次回通院、入院、手術、再入院検査や投薬等の指示を受ける必要はないが、定期的に経過観察が必要である」という旨の診療指示を受けている状態は、終癌には該当しません。

(注)2 上皮内新生物を含みます。

付きのセツトを希望される方のみお答えください。（団体によつてはお取り扱いをしない場合があります。）

186

- ①現在、妊娠している。娠・分娩に伴う異常、
- ②過去3年以内に、医師による手術、また、帝王切開により、  
初産から終産（注）までの期間が14日以上となる医師の診察、検体、分娩、処置を以上

(五) 入浴、入湯、入湯の指示を、入院した患者（治療診療）に、医師から必要に応じて、定期的に経過観察（検査、投薬等）をいいます。必要なことが、ある状態は、最終的に、該当しません。）

いんてい

質問1から質問3に対する回答に  
1つも「はい」が無い場合、  
お引受けします。

## 疾病・症狀一覽表

加入申込票・被保険者明細書の「特定疾病対象外欄」にご記入いただく疾病コードに属する疾病・症状は下表のとおりです。

[illegible]

【上記の疾病・症状一覧表に該当する疾病・症状がない場合】

加入申出票、被保険者(カケ細書)の「特定疾病付外傷欄」の症候コード・疾病・症状および「R0」および他の追加記入欄に記述した病名と医学上の因果関係がある疾病・症状について保護をおおしいない条件で受け受引する。なお上記の疾病・症状一覽表に該当する疾病・症状がある場合は、必ず上記の疾病・症状一覽表の該当する疾病・症状をこの欄に記入し、(例)「肺炎」の場合、具体的に記入せず、「肺炎」が区分されればよい。

職種コード一覧

[illegible]